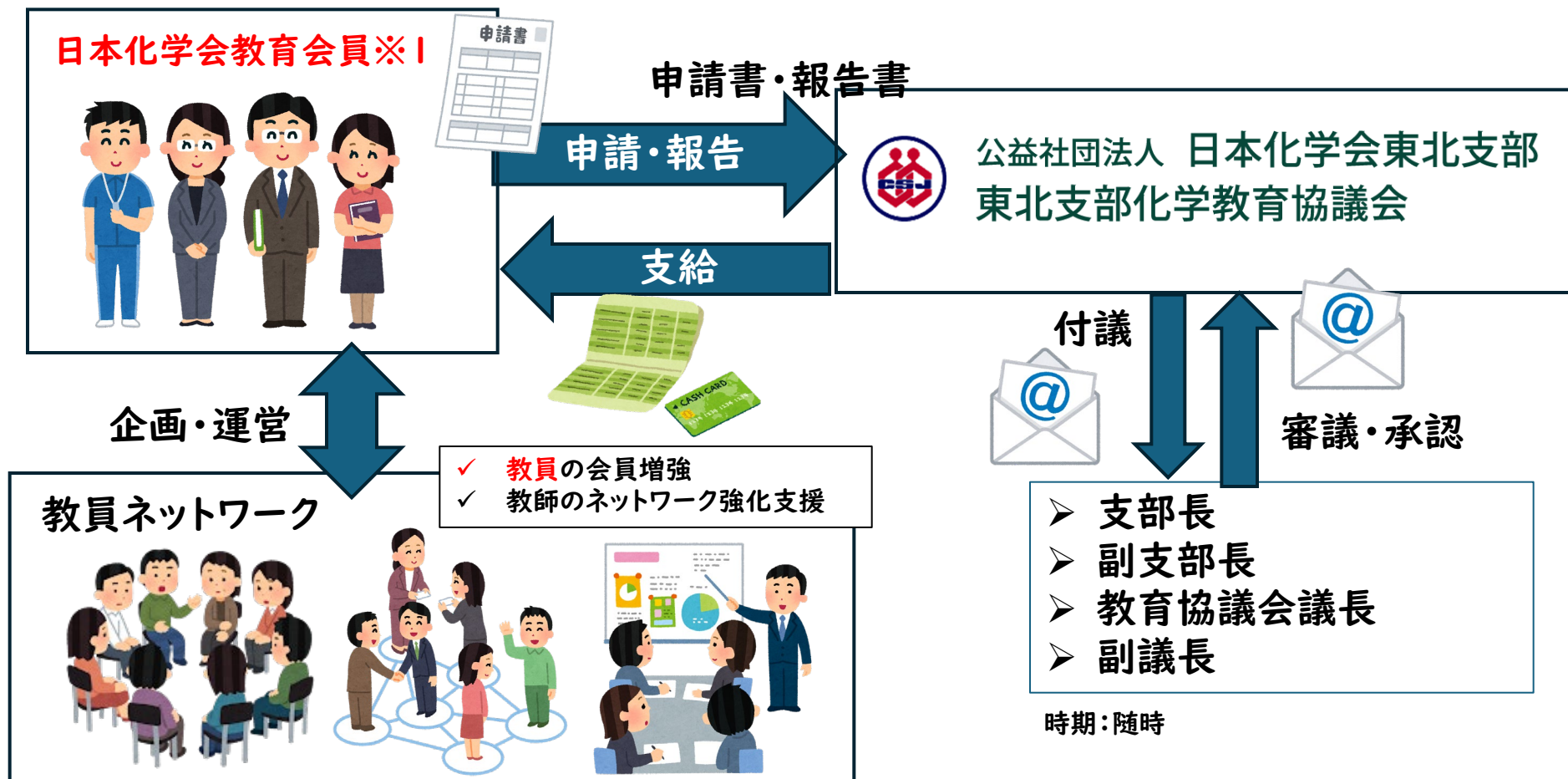


教員ネットワーク構築強化事業(30万円)



次代の化学の担う人材を育てるためには、生徒に化学の面白さを伝える必要がある。そのために化学実験は極めて有益・重要な教育ツールである。昨今、化学実験にまつわる事故も発生し、教員のスキル低下も懸念され、加えて安全確保などの教員の負担は増加し続けている。人材育成に欠かせない化学教育に対し、教員の負担や化学実験の危険性などを極力低減することは大変重要である。この要請には、より簡便・効果的な化学教育の手法を開発し、限られた予算や資産など、教員それぞれにおける状況などを考慮した上で、速やかに安全・確実・教育効果の高い実験環境を作り上げることが極めて肝要である。

東北地区における教員ネットワークを構築・強化を推進するため、教員間の集会や研修企画に対し、その活動にかかる費用を支給する。具体的には、講師を招聘した勉強会などで、謝金や旅費を申請可能とし、また実験研修においては、消耗品にかかる費用についても申請できるものとする。なお、申請できる教員ネットワークにおいては申請者が日本化学会東北支部教育会員であることが必須である。

※Ⅰ. 日本化学会東北支部会員(個人正会員等を含む)の教員を含む。